



きずな

卒業式特別号

平成28年3月1日
茨城県立明野高等学校
PTA広報委員会発行

夢に向かって

PTA会長 小田部 由江

降り注ぐ金色の光の中、卒業生の皆さんは三年間のたくさんの思い出という宝物を携えて、明野高校という港から旅立つて行きます。追い風、向かい風、そして荒波にもまれることもあるかもしれません。苦しくて打ちのめされることもあるでしょう。

しかし、「禍福は糾える縄の如し」と言います。幸福と災いは表裏一体で、まるでより合わせた縄のように代わる代わるやってくるものです。今、苦勞していても、いつかは良いことがあるのです。だからこそ、夢と希望を持って、心に勇気も抱き、自身の未来を見つめ進んで行けば、その先には素晴らしい世界が広がることでしょう。

親にとって子は宝石のように素晴らしいもので、日々の成長が喜びです。子が信じる道を見守り続けたいです。自分自身で宝石のように輝いてほしいです。人との出会いも大切です。家族や友人に対し、小さなかけらほどの優しさ、思いやりの気持ちを忘れないでいてほしいと願います。

「人生には無駄はない」と言います。明野高校で三年間学んだことはすべて大切な宝物です。それが生活の中で生きてくるでしょう。

最後になりましたが、校長先生をはじめとする諸先生方、三年間本当にありがとうございました。

祝卒業

校長 稲葉 裕一

野山に彩を加える花の蕾やさえずり始めた鳥の声に、春の訪れを感じる季節となりました。草木が芽を出し、様々な花の色が世界を覆う日が近いことを予感させる早春の日に平成二十七年第三学年生百名が明野高校を卒業し、広い世界に旅立つて行きます。卒業生諸君、卒業の日を迎え、今、何を思っていますか。お世話になった先生方や同じ場所と同じ時間を過ごした友達との別れがつかいづらいくらいですか。君たちは、学校行事、部活動等たくさん思い出でいっぱいこの三年間という時間を明野高校で過ごし、新しい人に向けて歩き出そうとしています。先生方や友達との別れがつかいづらいくらいのは、明野高校での三年間が充実してきて幸せだった証拠です。大事なものを失ってしまうわけではありません。この三年間は君たちの人生の土台となり、君たちが未来へ向けて飛翔するジャンプ台となるのです。明野高校の三年間は、皆さんが新しい世界で新しいことを始めるためには、是非とも必要なものです。卒業証書は未来へ旅立つためのパスポートです。皆さんの今後の活躍を心から祈っています。

保護者の皆様、三年間という短い時間の中で大きな成長を遂げ、未来へと羽ばたくお子さんの姿をご覧になり、どのようにお感じでしょうか。親でなければ持つことのない、我が子への深い思いがあります。卒業式の中で大きな喜びに変わった親の思いは、旅立つ我が子の背中をそっと押し、最高の卒業祝いとなることでしょう。入学以来、本校PTA活動にご協力とご支援を頂き、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

平成27年度褒賞

- 1 皆勤賞：中嶋瑠菜 小幡隼人 黒羽真也 鹿菜津美
- 2 精勤賞：大吉将太 小菅龍美 中村俊介 保坂侑亮 ボンジャウンテ イヤシヨチヤエ 龍道恒太
久保真弓 杉山美鈴 岩崎良太 武井亮磨 上野栞 高橋恵利果 平井沙織
新井孝輝 伊藤嘉希 川面悟 杉山翔 堀江智弘 山口達也 横瀬大和
渡辺岳虎 加園晶 木澤理紗 篠崎那月 端実希 本多美紗登 横瀬ゆかり
- 3 功労賞：〈柔道部〉小菅龍美 保坂侑亮 勝沼勇人 野村英人 堤汰一 堀江智弘
〈ソフトボール部〉岩崎良太 木村祐太 武井亮磨
〈バレー部〉龍道恒太 〈陸上部〉中嶋瑠菜 〈生徒会〉岩崎良太
- 4 奨励賞：〈卓球部〉小林直斗 渡辺岳虎 築井詩織 〈バスケ部〉塚田貴憲 木村香月
〈弓道部〉高村真由 酒井梨帆 端実希 鹿菜津美
〈ソフトボール部〉佐藤愛美 小高奈々 須藤美月 神郡彩那
〈陸上部〉久保真弓 小田部掌 〈バレー部〉堀井悠雅 ボンジャウンテ イヤシヨチヤエ 荒木勇雅
〈野球部〉大木魁人 野村匡哉 伊藤嘉希 川面悟 島田凌汰 杉山翔
- 5 努力賞：新井孝輝 黒羽真也

平成27年度 卒業生進路先 (平成28年2月29日現在)

卒業生数 100名 大学 11名 短大 2名 専門学校等 43名 就職 41名 活動中 3名

【大学・短大】 ・常磐大学 ・流通経済大学 ・筑波学院大学 ・つくば国際大学 ・作新学院大学

・千葉経済大学 ・聖徳大学 ・佐野短期大学

【専門学校等】 ・筑波研究学園専門学校 ・EIKA 美容専門学校 ・つくば自動車整備専門学校

・中央福祉専門学校 ・晃陽看護栄養専門学校 ・国際テクニカルデザイン☆自動車専門学校

・アール医療福祉専門学校 ・国際TBC 調理・パティシエ専門学校 ・茨城県立農業大学校

・専門学校ビジョナリーアーツ ・国際テクニカル美容専門学校 ・つくば国際ペット専門学校

・ヒコみずのジュエリーカレッジ専門学校 ・山野美容専門学校 ・さいたま柔整専門学校

・医療専門学校水戸メディカルカレッジ ・つくばビジネスカレッジ専門学校

・大原スポーツ公務員専門学校 ・筑西産業技術専門学院 ・東京リゾート&スポーツ専門学校

【就職】 ・(株)とりせん ・(株)エフピコ茨城 ・(株)エフピコ下館 ・(株)廣澤精機製作所 ・(有)浅島製作所

・(株)サンレール ・(株)トヨウラ ・ダテックス(株) ・(株)正栄デリシイ ・(株)セイワ食品

・(株)モンテール ・(株)生駒化学工業 ・(株)小野瀬フーズ ・(株)武井工業所 ・(株)柳田製作所

・(株)麗都商事 ・(株)ALL BLACK ・(株)アイアール ・(株)富田製作所 ・(株)伸盛 ・(株)イシイ

・社会福祉法人康明会 ・育良精機(株) ・(株)東急リゾートサービス筑波東急ゴルフクラブ

・常総梱包運輸(株) ・(株)アールビー ・(有)笹川 ・元気寿司(株) ・エフピコイーストロジ(株)

◆3月の行事予定

3/1 (火) 第37回卒業式	3/9 (水) ライフプラン発表会 (1年)	3/17(木) 2次学検・面接 (自宅学習)
3/2 (水) 学力検査準備 (午後自宅学習)	第1回追認考査	3/18(金) 判定会議 (午後自宅学習)
3/3 (木) 学力検査 (自宅学習)	3/10(木) 判定会議 (自宅学習)	下妻支部会 明野東支部会
3/4 (金) 特色選抜面接 (自宅学習)	3/11(金) 合格発表 筑西桜川支部会	3/22(火) 終業式 2次合格発表
3/7 (月) 採点 (自宅学習)	3/15(火) 第2回追認考査	合格者説明会
	3/16(水) 2次学検準備 (午後自宅学習)	3/24(木) 明野西筑波支部会

「活躍を

三学年主任 谷中 圭子

「わー、かわいかったね。」中学生の顔だったんだね。」先日、皆さんが入学したときの写真を懐かしく見ていました。高校生活に期待と不安がいつだったかと思えます。

あれから、あつという間に三年がたつてしまいました。入学してすぐの遠足、そして球技会、野球応援。秋には、啓明祭にマラソン大会。二年の時は、インターシップに体育祭、修学旅行。皆さんの学校行事があり、充実した三年間を送ることができたのではないのでしょうか。特に今年の啓明祭での皆さんの活躍には、大変感動しました。ステージに上がって発表したり、意見を出し合っってクラス企画を成功させたり、皆さんの成長と若さあふれるパワーを感じることができました。そして、暑い夏休みには、自分の進路の実現にむかって、履歴書を何枚も書き直したり、大きな声を出して面接の練習に真剣に精一杯努力していた姿が忘れられません。

「時が過ぎれば成長するか？」

「いや、何もしなければ成長はない。」

学校行事を通して、日常生活を通して、部活動を通して、たくさんの人と関わり、泣いたり、笑ったり、怒ったり、悩んだり、真剣に考え、苦勞し、努力してきたからこそ、皆さんは成長してきたのではないのでしょうか。頑張った自分に自信を持って下さい。しかし、人は一人では生きていけません。皆さんが頑張れたのも、家族や友人、担任の先生をはじめ、たくさんの人のおかげであることも忘れてはなりません。

卒業後、就職する人、進学する人、それぞれ進路は違いますが、新しい生活が始まります。三年前と同じように、期待と不安を抱えて出発です。そして、どのような道にも今まで以上に

厳しい様々な困難があるはずですが、そのときには、また、周りの人の力を借りながら、困難を乗り越え、成長して行って下さい。これからの活躍を祈っています。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。無事卒業式を迎えることができるのも、皆様の協力とご支援のおかげであると深く感謝申し上げます。

子どもは、成長とともに、少しずつ親から離れていきます。高校卒業という節目に、また、少し手が離れていくことを喜ぶ反面、なんとなく寂しい気持ちにもなることと思います。親離れ、子離れをうまくしていかなければならないものであると思います。とはいえ、子どもはいくつになっても子どもであり、親は、いくつになっても子どものことを心配すると言います。これから先もお子様の成長を少し後ろから見守り支援していただくことをお願いしたいと思います。

最後に、卒業生の皆さん、保護者の皆様、いつまでも健康に過ごされることを願っております。三年間、ありがとうございました。

贈る言葉

三年一組担任 須藤 崇文

卒業生の皆さん、保護者の方々、ご卒業おめでとうございます。いろいろな出来事があったとは思いますが、生徒たちの努力と、保護者の方の努力を合わせた三年間の結果であると思います。

卒業する生徒たちは、この三年間は長かったですか。短かったのでしょうか。自分で考え行動できたでしょうか。また、できなかったことがあったでしょうか。どんな高校生活でしたか。これからのためにしっかりと高校生活を振り返り、これからの生活に生かして行ってほしいです。三年間の学校生活で成長できたこと、まだできないこと、これからできるようにになりたいことなどをよく考え

今の自分と向き合い、目標とする自分に少しでも近づけるようがんばり続けてほしいと思います。

「継続は力なり」。私が大切にしている言葉です。今はできないかもしれませんが、あきらめず続けることでできるようになることがたくさんあると思います。いつできるようになるかわからないので、できるようにするための努力を継続していくことが大切だと考えています。

何が良くて、何が悪いのかはよくわかっていると思いますが、後はどんな行動をするのが大切ですか。よく周りを見て、考えて行動することです。卒業後、みんなのよい話を聞けることを期待しています。

七転び八起き

三年二組担任 鈴木 達也

生徒の皆さん、保護者の皆様、卒業おめでとうございます。保護者の皆様、まだまだ未熟な担任ゆえに、ご心配を数多くおかけしたかもしれません。今日の日を無事迎えられましたのは、皆様のお力添えがあったからだと思います。本当にありがとうございました。

生徒の皆さんとの三年間は、私にとって、生きがいであったと感じています。誰よりも何故か担任が熱くなっている学校行事、ソフトボールや柔道などの部活動の試合、そして何気ない時間…。皆さんとの時間がなくなつて、今は心にぽっかりと穴が開いてしまったような感覚と、寂しさが溢れています。しかし、皆さんの晴れ舞台、最後は笑顔で見送れるようにしたいと考えています。そして、これからの人生の中で、この三年間を糧に、先生もみんな以上に頑張っていきたいと思います。最後に、先生の好きな言葉を贈りたいと思います。

「Our greatest glory is not in never failing, but in rising up every time we fail. (最大の栄光とは失敗しないことではない。失敗するたびに立ち上がることにある)」

Ralph Waldo Emerson

「七転び八起き」と同じ意味かなと思っています。これからの人生、失敗も数多くすると思いますが、その度に立ち上がって、絶えず挑戦を続けてください。きっと、自分にとっての栄光が勝ち取れるのではないかと思います。また、その過程で、みんなは一人ではないということも忘れずに。困ったときは、助けを求め、より良い方法を考えていきなさいね。

皆さんのこれからの多方面での活躍を期待しています。身体を気をつけて、何かあったら連絡してきなさいね。そして、またみんなに会えるのを楽しみにしていますよ。

大きな可能性をもつ皆さんへ

三年三組担任 畠山 諒子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。担任した一年生のクラスでは「何事にも一生懸命取り組みましょう」というクラス目標を掲げました。経験上、何事にも一生懸命取り組みれば、そこで失敗したとしても、何かしら得られるものがあるからです。みなさんは、明野高校で過ごした三年間でどれだけのことか一生懸命取り組みましたか。私が覚えている限りでは、どの生徒も授業や部活、行事など様々な場で自分の得意分野や苦手分野に熱心に取り組みました。また取り組みんだ結果は目に見える形で明らかになつても、そうでなくても皆さんの心に思い出として深く刻まれていると思います。

ところで、高校を卒業したら、今度は何事にも「丁寧に」「一生懸命」取り組むことを心がけて欲しいです。特に何か悩んで

仕事や勉強に手をつけられないときにこそ、成功しても失敗しても何か得られると大きく構えて「丁寧に」「一生懸命」取り組みたいです。例えば、新しい環境では優秀な人も大勢いて、自分が失敗するたびに周囲に置いていかれるのではと心配になります。しかし、自分が確実に取り組まなければならない仕事や勉強に少しづつでも取り組んでいけば、いつかは確実にクリアできます。この話は、昔読んだ漫画で登場人物が話していた内容ですが、私自身、高校卒業、大学入学という新しい環境に飛び込む上で励みにしていました。大人になるにつれて、複雑な悩みや課題がたくさん出てきますが、逃げずに、けれど焦らず取り組んで欲しいと思います。保護者の皆様には心よりお祝いを申し上げます。クラス担任として、学年のスタッフとして色々とお世話になりました。至らないところが多々あったことは申し訳なく思います。私自身、子どもたちの優しさや明るさに日々助けられました。三年間ありがとうございました。

卒業生のみなさん、今後の活躍を日々祈っていますので、体調に気をつけて頑張ってください！

STILL ALICE (アリスのままで)

三学年副担任 小池 滋

先日、久々に傑作に出合った。『STILL ALICE』―若天性アルツハイマー病と闘う女性を描いた映画だ。アリス役のジュリアン・ムーアが好演している。彼女の「I am not suffering. I am struggling. (私は苦しんでいるのではなく、闘っているの)」というセリフに泣いた。アルツハイマー病への理解を深め、人間愛を教える映画でもあり家族もテーマになっている。是非見てほしい。三年生諸君、三年間ありがとう。そして、卒業おめでとう。

感謝を忘れず

三学年副担任 海老原 章矩

三年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんが、こうして卒業ができるのは、自分一人の力ではありません。支えてくれた先生方や友人、そして一番に自身に親に感謝をしなければなりません。

この先も、困難があつたとしても乗り越えられるのは、自分の力だけではなく周りの助けもあつてこそなんだと思ってください。感謝の気持ちを忘れず、人としての更なる成長を祈っています。本日は本当におめでとうございます。

卒業生へ

三学年副担任 飯村 静江

卒業おめでとうございます。皆さんは、卒業するにあたって、期待や不安で胸がいっぱいのことだと思えます。

卒業は、よく、鳥の巣立ちに喩えられます。体が親鳥の大きさになり、自力で飛び立つ様子は、今、まさに高校を卒業して、社会へと飛び立つ姿と似ているようです。これが社会への第一歩なのです。そして、それから先は、鳥は親鳥から餌の取り方を学び、人もまた、生きていく上での知識や技術を学んでいきます。

しかし、人は鳥と違って、生きるだけでなく、楽しい人生、幸せな人生を送りたいと思うものです。そのためには、様々な困難に立ち向かわなければなりません。それを乗り越えてこそ、手に入るものなのです。失敗を恐れる必要はありません。人生は「七転び八起き」というではありませんか。高校生活で培った力が、きっと皆さんを助けてくれると思います。がんばれ！卒業生。